

第三京浜道路
川崎高架橋耐震補強工事

割 掛 対 象 表

令和 6 年 10 月

東日本高速道路株式会社 関東支社
京 浜 管 理 事 務 所

割掛項目 変動・固定の区分	◎ 共通仮設費	仮設材等運搬費	現場溶接部検査費	剥離剤用環境対策資機材費 A	剥) 離剤用環境対策資機材費 A (夜	剥離剤用環境対策資機材費 B	剥離剤用安全衛生保護具費 A	剥) 離剤用安全衛生保護具費 A (夜	剥離剤用安全衛生保護具費 B	塗膜成分調査	◎ 準備工事費	ヤード整備工費 A	ヤード整備工費 B	ヤード整備工費 C	◎ 仮設備工事費
		固	固	固	固	固	固	固	固	固		固	固	固	
割掛先契約項目		固	固	固	固	固	固	固	固	固		固	固	固	
縁端拡幅工M 鋼製ブラケットA (夜)			○												
落橋防止構造 C 1 - 4 9 0		○												○	
C 1 - 6 0 6															
C 1 - 1 3 9 6												○			
P 1 - 1 9 9 6 (2 5 0)															
P 2 - 3 2 5 (5 0 0)															
P 2 - 4 3 0 (5 0 0)															
P 2 - 7 8 2 (6 0 0) (夜)															
P 2 - 1 2 2 4 (6 0 0) (夜)															
鋼製ブラケット		○										○		○	
アンカー工φ 4 8 ・ 5 8 0 (下方向)															
アンカー工φ 5 1 ・ 6 2 5 (下方向)															
アンカー工φ 6 1 ・ 7 7 5 (下方向)															

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	◎ 共通仮設費	仮設材等運搬費	現場溶接部検査費	剥離剤用環境対策資機材費 A	剥離剤用環境対策資機材費 A (夜)	剥離剤用環境対策資機材費 B	剥離剤用安全衛生保護具費 A	剥離剤用安全衛生保護具費 A (夜)	剥離剤用安全衛生保護具費 B	塗膜成分調査	◎ 準備工事費	ヤード整備工費 A	ヤード整備工費 B	ヤード整備工費 C	◎ 仮設備工事費
		固	固	固	固	固	固	固	固	固		固	固	固	
割掛先契約項目		固	固	固	固	固	固	固	固	固		固	固	固	
落橋防止構造 アンカー工φ61・1275 (水平方向)															
段差防止構造M 鋼製ブラケットA		○											○	○	
鋼製ブラケットB		○										○	○	○	
鋼製ブラケットC (夜)															
鋼製ブラケットD		○										○	○	○	
鋼製ブラケットE (夜)			○												
アンカー工φ39・445 (下方向)															
アンカー工φ35・385 (水平方向)															
アンカー工φ35・635 (水平方向)															
アンカー工φ45・785 (水平方向)															
横変位拘束構造M 鋼製ブラケットA															
鋼製ブラケットB															
アンカー工φ61・775 (下方向)															

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	◎ 共通仮設費	仮設材等運搬費	現場溶接部検査費	剥離剤用環境対策資機材費 A	剥離剤用環境対策資機材費 A (夜	剥離剤用環境対策資機材費 B	剥離剤用安全衛生保護具費 A	剥離剤用安全衛生保護具費 A (夜	剥離剤用安全衛生保護具費 B	塗膜成分調査	◎ 準備工事費	ヤード整備工費 A	ヤード整備工費 B	ヤード整備工費 C	◎ 仮設備工事費
		固	固	固	固	固	固	固	固	固		固	固	固	
断面修復工 A 1－2															
上部工補強工 A															
A (夜)															
B (夜)															
C															
D															
鋼桁補修工 A															
塗膜除去工 A				○			○								
A (夜)					○			○							
B						○			○	○					
仮設段差防止構造 A															
B															
C															

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛先契約項目	変動・固定の区分														
	移動足場工費 A	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面） A	吊足場工費（防護型側面） A（夜	吊足場工費（防護型側面） B	吊足場工費（防護型側面） C	吊足場工費（防護型側面） D	昇降足場費 A	昇降足場費 A（夜）	昇降足場費 B	昇降足場費 C	昇降足場費 D	昇降足場費 E	昇降足場費 F	剥離剤用養生設備工費 A
緑端拡幅工M				○					○						
鋼製ブラケットA（夜）															
落橋防止構造			○					○							
C 1－4 9 0															
C 1－6 0 6		○									○				
C 1－1 3 9 6			○					○							
P 1－1 9 9 6（2 5 0）					○					○					
P 2－3 2 5（5 0 0）			○					○							
P 2－4 3 0（5 0 0）			○					○							
P 2－7 8 2（6 0 0）（夜）				○					○						
P 2－1 2 2 4（6 0 0）（夜）				○					○						
鋼製ブラケット		○	○		○			○		○	○				
アンカー工φ 4 8・5 8 0（下方向）															
アンカー工φ 5 1・6 2 5（下方向）															
アンカー工φ 6 1・7 7 5（下方向）															

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛項目 変動・固定の区分	移動足場工費 A	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面） A	吊足場工費（防護型側面） A（夜	吊足場工費（防護型側面） B	吊足場工費（防護型側面） C	吊足場工費（防護型側面） D	昇降足場費 A	昇降足場費 A（夜）	昇降足場費 B	昇降足場費 C	昇降足場費 D	昇降足場費 E	昇降足場費 F	剥離剤用養生設備工費 A
	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
落橋防止構造 アンカー工φ 6 1・1 2 7 5（水平方向）															
段差防止構造M 鋼製ブラケットA			○		○			○		○					
鋼製ブラケットB		○	○					○			○				
鋼製ブラケットC（夜）				○					○						
鋼製ブラケットD		○	○					○			○				
鋼製ブラケットE（夜）				○					○						
アンカー工φ 3 9・4 4 5（下方向）															
アンカー工φ 3 5・3 8 5（水平方向）															
アンカー工φ 3 5・6 3 5（水平方向）															
アンカー工φ 4 5・7 8 5（水平方向）															
横変位拘束構造M 鋼製ブラケットA					○					○					
鋼製ブラケットB					○					○					
アンカー工φ 6 1・7 7 5（下方向）															

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

割掛先契約項目	変動・固定の区分		割掛項目												
	移動足場工費 A	吊足場工費（標準型側面）	吊足場工費（防護型側面） A	吊足場工費（防護型側面） A（夜	吊足場工費（防護型側面） B	吊足場工費（防護型側面） C	吊足場工費（防護型側面） D	昇降足場費 A	昇降足場費 A（夜）	昇降足場費 B	昇降足場費 C	昇降足場費 D	昇降足場費 E	昇降足場費 F	剥離剤用養生設備工費 A
断面修復工 A 1－2	固	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固	固	固	固	固
上部工補強工 A	固	固	○	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固	固	固
A（夜）	固	固	固	○	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固	固
B（夜）	固	固	固	○	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固	固
C	固	固	固	固	○	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固
D	固	固	固	固	○	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固
鋼桁補修工 A	固	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固	固	○	固	固
塗膜除去工 A	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○
A（夜）	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
B	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
仮設段差防止構造 A	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	○	固	固	固
B	○	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固	固
C	○	固	固	固	固	固	○	固	固	固	固	固	固	○	固

注）変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・ 固定の 区分	割掛項目	剥離剤用養生設備工費 A（夜）	剥離剤用養生設備工費 B	剥離剤用養生設備工費 C	剥離剤用養生設備工費 D	◎雑工事費	鉄筋位置調査工									
		固	固	固	固		固									
割掛先契約項目																
緑端拡幅工M																
鋼製ブラケット A（夜）																
落橋防止構造																
C 1－4 9 0																
C 1－6 0 6																
C 1－1 3 9 6																
P 1－1 9 9 6（2 5 0）																
P 2－3 2 5（5 0 0）																
P 2－4 3 0（5 0 0）																
P 2－7 8 2（6 0 0）（夜）																
P 2－1 2 2 4（6 0 0）（夜）																
鋼製ブラケット																
アンカー工φ 4 8・5 8 0（下方向）							○									
アンカー工φ 5 1・6 2 5（下方向）							○									
アンカー工φ 6 1・7 7 5（下方向）							○									

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・ 固定の 区分	割掛項目	剥離剤用養生設備工費 A（夜）	剥離剤用養生設備工費 B	剥離剤用養生設備工費 C	剥離剤用養生設備工費 D	◎雑工事費	鉄筋位置調査工									
		固	固	固	固		固									
割掛先契約項目																
落橋防止構造																
アンカー工φ61・1275（水平方向）							○									
段差防止構造M																
鋼製ブラケットA																
鋼製ブラケットB																
鋼製ブラケットC（夜）																
鋼製ブラケットD																
鋼製ブラケットE（夜）																
アンカー工φ39・445（下方向）							○									
アンカー工φ35・385（水平方向）							○									
アンカー工φ35・635（水平方向）							○									
アンカー工φ45・785（水平方向）							○									
横変位拘束構造M																
鋼製ブラケットA																
鋼製ブラケットB																
アンカー工φ61・775（下方向）							○									

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。

変動・固定の区分	割掛項目	剥離剤用養生設備工費 A (夜)	剥離剤用養生設備工費 B	剥離剤用養生設備工費 C	剥離剤用養生設備工費 D	◎ 雑工事費	鉄筋位置調査工									
	割掛先契約項目	固	固	固	固		固									
断面修復工																
A 1 - 2																
上部工補強工																
A																
A (夜)																
B (夜)																
C																
D																
鋼桁補修工																
A																
塗膜除去工			○	○												
A																
A (夜)		○														
B					○											
仮設段差防止構造																
A																
B																
C																

注) 変動・固定の部分・・・“固” は固定先割掛を示し、空白は変動的割掛を示す。